

高校3年生 日大進学文系日本史B 年間指導計画表

教科目(単位数)	日大進学文系日本史B(4単位)
年間目標	「日本大学統一テスト」に十分対応できる学力の育成を行うとともに、高校2年次からの日本史学習の仕上げを目標とする。
使用教科書	山川出版社『詳説 日本史B』
使用補助教材	帝国書院『図説 日本史通覧』、山川出版社『改訂版 日本史B用語集』、同『詳説日本史10分間テスト』、洪島書店『要点整理 セミナール日本中』、 担当者作成プリント

学期	区分	単元	内容	目標・留意点
1 学 期	前 半	第3部 近 世 第7章 幕藩体制の展開 第8章 幕藩体制の動揺	幕政の安定 経済の発展 元禄文化 幕政の改革 宝暦・天明期の文化 幕府の衰退と近代への道 化政文化	・農村・都市の変容により幕藩体制が動揺し、幕府や諸藩が実施した改革の意義と影響を考察する。 ・欧米諸国のアジア進出とそれに対する幕府の対応を考察し、幕府が衰退に向かう過程を理解する。 ・洋学や国学、新たな展開を見せる文学・芸能・美術を社会の変容と関連付けて考察する。
	後 半	第9章 近代国家の成立1	開国と幕末の動乱 明治維新と富国強兵 立憲国家の成立と日清戦争	・開国までの経緯を、日本を国際社会に組み込むにいたった国際環境の変化に留意させ理解する。 ・明治政府の諸制度の改革や富国強兵・殖産興業政策を通じて、国家的統一過程を理解する。 ・政府による強力な中央集権体制の推進と、自由民権運動への対応の中で、近代国家の基盤が形成される過程を理解する。
2 学 期	前 半	第9章 近代国家の成立2	日露戦争と国際関係 近代産業の発展 近代文化の発達	・不平等条約の改正および東アジアへの進出によって、欧米列強と肩を並べていく過程を、諸外国の動向と関連付けて考察する。 ・日清・日露戦争前後にかけて資本主義が確立された過程を、産業革命や近代産業の発展に注目して考察する。
	後 半	第10章 近代日本とアジア1	第一次世界大戦と日本 ワシントン体制	・大戦前後の政治動向と対外政策の推移について、政党政治の発展や日本の中国進出を踏まえて考察する。 ・大戦後、国際協調体制の進展にいたる国際環境の推移を理解する。
3 学 期		入試対策		

評価方法	定期試験・小テスト・課題プリントに平常点を加え、評価する。
学習方法	担当者の指示にしたがって、教科書の該当箇所を予習する。基本事項の確認については、用語集・史料集・参考書等を活用する。授業では、歴史的事象の時代背景・相互関連を含め解説するので、問題集を使って復習に努めてください。
注意事項	特になし
インフルエンザ等臨時休校になった場合の課題	担当者作成の問題演習プリントを行う。